



# 臨海教室



7月20日(水)～7月22日(金)の3日間、茨城県大洗において中学1・2年生合同の臨海教室が実施されました。大洗は3年ぶりの臨海教室を歓迎してくれるような天候で、活気あふれる3日間を過ごすことができました。泳力訓練やレスキュー訓練、そして生態系の観察などを通して集団の中での自分の役割や助け合いの心を学びました。この体験で生徒たちが感じたこと、その声をお届けします。

海の波の音はとても大きくて、波の力がとても強くて、自然の偉大さを感じました。自然と触れ合いながら活動することで自分自身、体力がついたり、精神面でもたくましくなりました。

1年 平井 咲有(福島市立湯野小学校出身)

本当に人が目の前で倒れてしまったときに、すぐに対応できるような訓練ができたことが、自分の一番の学びになったと思いました。今回学んで終わりにせず、忘れないようにしたいです。

1年 飯原 央幸(郡山ザベリオ小学校出身)

この臨海教室で成長したことは全員で協力して目標達成に向けて努力できたことです。三日間一つの目標に向かって全体で取り組み、全体で合格できたときに大きな達成感を得ました。

1年 草野 悠乃(二本松市立安達太良小学校出身)

自然環境の保護について。砂浜や海の中にプラスチックごみがあったことに驚きました。水族館で見た動物たちの住処を汚さないために、私もおみを減らすなどの対策をとります。

2年 栗木 花野(郡山市立富田小学校出身)

入学後ほとんどの学校行事が中止でしたが、クラスメイトと一緒に過ごせて良かったです。不安でいっぱいだった臨海教室も乗り越えました。次の行事でも初めてのことに恐れずに頑張ります。

2年 金澤 未来(福島市立三河台小学校出身)

クラスメイトや後輩が頑張っているのを見て、私も先輩としてよい姿を示そうと思いました。つらくても諦めず頑張ろうと自然に思えたので、自分自身の心の成長を感じました。

2年 飯野 千咲(千代田区立富士見小学校出身)

動画も公開中！ぜひご覧ください！



かつての卒業生も臨海教室でこんな感想を語ってくれています。

「臨海教室で感じた楽しさは、日常で感じる楽しさとは違いました。友達と一生懸命に声を掛け合って、一つの目標に向かって頑張ることが楽しいことだと初めて知りました。」  
このような感想を抱くことができる行事を再開することができ、本当にうれしく思います。

